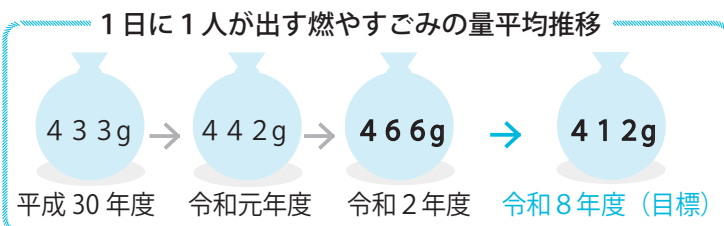


家庭でできる！今日からできる！ごみの減量！

環境課（本庁舎内） ☎ 82 - 1290

燃やすごみの減量目標

令和2年度の1人1日あたりの家庭系ごみ排出量は**466g**ですが、令和8年度末には**412g**を目標に燃やすごみを減らす必要があります。



なぜ燃やすごみを減らさなくてはいけないの？

ごみ排出量は年々増加しており、市クリーンセンターの焼却処理能力は限界に達しようとしています。また、丹波篠山市清掃センターに搬入している山南地域のごみは、令和9年4月から丹波市クリーンセンターで受け入れることになっており、ごみを減らすことが大きな課題となっています。

ごみを正しく分別することで、ごみの量を減らすことができます！

プラスチック製容器包装の正しい分別について紹介します。容器など汚れている場合は、汚れを落としてからプラスチック系ごみ用袋に入れて出すようにしましょう。

※「プラスチック製容器包装」とは

日用品などの容器や包装に使用され、中身を消費した際、不要となるきれいなプラスチック製の容器包装のことです。



このプラマークがついているものが対象です

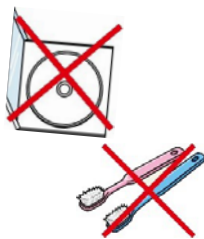
【主なプラスチック製容器包装例】

ペットボトルなどのラベル、キャップ類、果物のネット、菓子の袋、カップ麺の容器、食品トレイ、発泡スチロール、シャンプーの容器など



【プラごみとして出せないもの】

プラマークがついていないプラスチック製品は、「燃やすごみ」です。CDケース、ビニール紐、ストロー、歯ブラシ、ハンガーなどは燃やすごみ用袋に入れて出してください。



「ごみ分別アプリ」を活用して正しく分別

スマートフォンやタブレット端末などで利用できる「丹波市ごみ分別アプリ」では、分別方法を確認できる分別辞典があります。

▼ごみ分別辞典



▼Androidの場合



▼iOSの場合



出し方のポイント！

- ・洗剤やシャンプーなどは、残り湯につけておくと泡が切れやすくなります。
- ・チューブ類は、はさみで胴部分を切ると内部までキレイに洗うことができます。
- ・汚れがとれない場合は「燃やすごみ」として出してください。
- ・汚れたままの状態を出した場合、悪臭やカビなどが発生する原因にもなります。

環境学習による施設見学

クリーンセンターでは、ごみの減量について考えてもらうため、市内の小学生を対象とした見学を実施しています。収集されたごみが処理されるまでの流れやプラごみなどの正しい分別について学びます。



分別方法について学ぶ様子



ごみの処理過程を学ぶ様子